

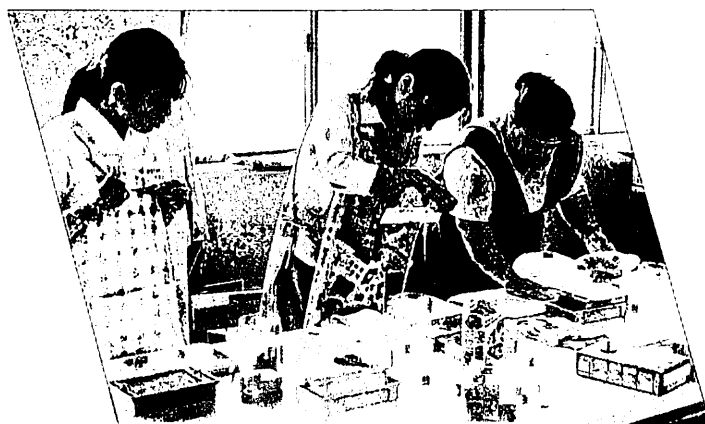


第1回公開講演  
「「生きる力」と情報教育」

# ◀ 総合教育センターだより ▶

◇ — も く じ — ◇

- ・ 所長あいさつ..... 1
- ・ 講座紹介..... 2
- ・ 星の観察教室の案内..... 3
- ・ 教育相談のお知らせ..... 3



授業を豊かにする教材・教具の研修

平成11年7月12日発行

秋田県総合教育センター

〒010-0101 南秋田郡天王町天王字追分西29番地の76  
TEL 018(873)7200(代表)  
FAX 018(873)7201

すこやか電話相談 018(873)7206  
インターネット接続 018(872)1065  
学習指導案  
レファレンスサービス 018(873)7210(FAX)  
パソコン通信 018(873)7207

## 実践的な指導力の向上を基本に据えて

所長 渋谷 修



この半世紀、日本は、国の自立と発展を支えるのは教育と考え、その量的拡大に力点を置いて努力してきました。その結果、経済的には世界のトップレベルの力を持つまでになり、大変豊かな国になりました。しかし、一方で、高校進学率が97パーセントと飽和状態になり、大学進学者もほぼ二人に一人というレベルにまで達しましたが、これまでの急激な社会の変化の中で、子供たちには様々な変化が次々に現われてきました。それに対し、国は、その都度対応策を講じてきましたが、残念ながら、予期したほどの効果は得られなかったのではないのでしょうか。そこで、思い切った対策が必要となり、学校週五日制を導入し、また、教育制度の改革に戦後初めて手を着け、「中高一貫教育」「総合学科」「(高校での)単位制」を誕生させることになりました。

一方、「学校教育の成否は、幼児・児童・生徒の教育に直接携わる教員の資質能力に負うところが極めて大きく、これからの時代に求められる教育を実現するためには、教員の資質能力の向上がその前提となる」として、平成8年7月、文部大臣は教員養成審議会に対し「新たな時代に向けた教員養成の改善方策について」を諮問しました。これを受けて審議会は、「生きる力」を育むことのできる教員の養成は急務であるとして、翌平成9年7月には、早くも一次答申（教員養成カリキュラムの改善方策）を、また、更に一年後の昨年10月には二次答申（現職教員の再教育の推進）を出しました。そして、最終答申が年内にもまとめられる見通しのようです。その審議の速さには驚かされますが、同時に、国の教育改革にける意気込みの強さも感じさせられます。

去る6月3日には、文部省は来年度からの移行措置も示しました。新教育課程の本格的実施に向けての助走体制に入ろうとしています。私たち教員は、教育改革の意義と新学習指導要領の趣旨を正しく受け止め、新時代に生きる子供たちの育成のために、新規まき直して教育に取り組まなければならないときに来ています。

\* \* \*

総合教育センターは、今年度も、社会の変化に対応し、時代の要請に応える本県教育の研究・研修の拠点及び教育情報の基地を目指して、事業を

展開しています。特に、研修事業については、今年度の研修講座の編成に当たり、前述のような教育改革を担う教員の資質向上に対する要請の大きさを受け止め、多くの教育課題に具体的に対応するための指導方法の改善や、実践的な指導力の向上を基本に据えて編成しました。なお、その準備として昨年7月に、県内全ての公立の小・中学校及び高等学校を対象に研修講座に関するアンケート調査を実施して、学校のニーズに十分応えられるように配慮しました。

次に、主な改善点について三つだけ紹介いたします。

- ・ アンケート調査での要望等を踏まえ、「学校の創意工夫を生かす『総合的な学習』」や「学校における福祉教育の在り方」など5つの講座を新設しました。

- ・ 初任者研修講座を抜本的に見直し、模擬授業研修・学校カウンセリング・環境教育・総合的な学習などを新たに加えて、実践的指導力の一層の向上を目指しました。

- ・ 高等学校初任者研修講座の「福祉施設実習」は、これまで、企業見学との選択で中央地区の施設で実施していたものを、県北・中央・県南の地区ごとに全員を対象に実施するようにしました。

なお、公開講演は、聴講対象がこれまで教職員であったものを一般県民にも広げ、「開かれたセンター」を一層推進することとしました。

昨年度オープンした教育情報ネットワーク拠点「花まるっ教育ネットkna」と「教育用ソフトウェアライブラリセンター」は、今年度もその内容の一層の充実を図り、より有用で利用しやすいものにしますので、是非活用してください。

\* \* \*

社会が激しく変化する先行き不透明な状況のもと、次々に生まれる教育課題に柔軟に対応していくことが求められる私たち教員に最も必要なものは、教育に対する熱い情熱と強い使命感、そして教員としての「生きる力」ではないのでしょうか。総合教育センターは、教職員の皆様の研修等に極力お力添えできるよう、今年度も、所員一同自らの研鑽に努めつつ、積極的に役割を果たしてまいります。

## 講座紹介

各研修部の特色ある研修講座のなかで、まだ追加申込みが可能な研修講座を紹介します。

### 【教職研修部】

○魅力ある学級活動・ホームルーム活動を目指して  
C-53 (8月17日)

学級活動・ホームルーム活動の基本的な在り方について研修する講座であり、各校種ごとの協議や県内で先進的に取り組んでいる学校の具体的な実践事例についての発表等を中心に構成しています。

○学校における福祉教育の在り方  
C-57 (8月18日～19日)

福祉教育の基本理念や具体的な進め方について研修を行うものであり、福祉教育の現状や課題を理解したのち、福祉疑似体験を経て、福祉施設での実習を行い、学校における福祉教育の充実に資することを大きなねらいとしています。

○「生きる力」をはぐくむ学校教育  
C-59 (8月4日)

近年の教育改革の動向をさぐるとともに、変化の時代に対応した学校改革や生きる力をはぐくむ学校教育の在り方について、講義・発表・協議などの研修を行い、理解を深めます。なお、「生きる力と心の教育」と題して、文部省小学校課の押谷由夫教科調査官(道徳)の講話があります。

### 【教科研修部】

○パソコンで創る社会科の授業  
C-10 (8月31日)

主体的に学ぶ生徒を育成するため、パソコンの有効な活用法を中心にを行います。実習では、問題解決的な学習でのインターネット活用によるデータの収集、表計算ソフトを使ったデータベースの作成などを行います。

○顕微鏡で未知の世界へ  
C-29 (9月22日)

光学顕微鏡や走査電子顕微鏡の基礎的な操作を通して、児童生徒のミクロの世界への関心・意欲を高めるために、小・中学校の内容を中心とした教材製作の在り方について研修を行います。試料の作成と顕微鏡写真の撮影も予定しています。

### 【情報教育研修部】

○学習を支える情報活用 -中学校・高等学校-  
C-63 (11月10日～11日)

生徒の発達段階に応じた情報活用能力の育成を目的として、様々な情報やパソコンなどの情報手段を効果的に活用する方法について研修します。また、学習活動の具体的な展開についての協議も行います。

○やさしいCプログラミング  
C-71 (10月25日～26日)

C言語を用いたプログラミングについて学び、そのC言語による教材作成について研修します。研修内容は、基礎的な講義のほか、実習も多く取り入れます。

○ビデオ番組をつくろう  
C-80 (9月9日～10日)

ビデオ番組の制作方法やシナリオの作成について学び、実際にビデオ編集を通したビデオ番組の制作を行います。

### 【特殊教育・相談研修部】

○だれもが身につけたい学校教育相談(基礎編) 2班  
C-81 (7月26日～27日)

学校におけるカウンセリングマインドを生かした子どもへの接し方や学級づくりに役立つエンカウンターの演習を中心に、学校教育相談の基礎知識・技能と心構えについて研修を行います。

○幼児教育における自然体験  
C-91 (10月5日)

身近な動植物の観察やネイチャーゲームの体験を通して、幼児教育に必要な自然体験についての研修を行います。

○発達におくれのある幼児の理解と対応  
C-93 (7月28日～29日)

障害幼児の理解と対応について、医学的な立場からの情報提供と障害児の見方やかかわり方についての講義・演習を行うとともに、保育現場からの保育の実際についての発表とそれに基づいた協議を中心に研修します。

親と子を  
対象とした

# ★星の観察教室★



当センターでは、8月18日（水）と19日（木）の両日、「星の観察教室」を開催します。天体望遠鏡などを活用しての星空の観察と星座早見盤の製作を行います。申込みは必要ありません。皆様のおいでをお待ちしております。なお、各学校では、児童生徒や保護者の方々に紹介して下さるようお願いいたします。

○対象：

小・中学校の児童生徒と保護者

○期日と開催時間：

8月18日（水）、19日（木）の2日間

星座早見盤の製作：午後6時から午後7時まで

星空の観察：午後7時から午後9時まで

○集合時間と受付場所：

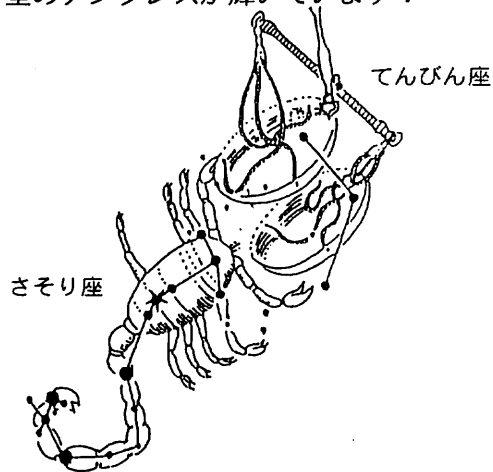
総合教育センター駐車場に受付場所を設置します。

\*駐車場での星空の観察が中心となりますが、15cm屈折天体望遠鏡も利用します。

\*雨天や曇天で星を観察することができない場合には、プラネタリウム学習会などに変更します。

\*夜間の天文教室ですので、小学生の場合は、必ず大人と一緒に参加してください。

南の空にはさそり座が見えます。胸には赤い1等星のアンタレスが輝いています！



## 教育相談

気がかりなとき、困ったとき、  
指導や対応のヒントが必要なとき、  
ご利用ください。

- ・当センターでは、学校等との連携を大切にしながら教育相談を進めます。
- ・保護者にもご紹介ください。

### 相談の内容

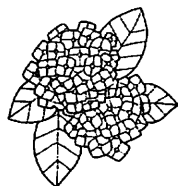
- ・ことばの発達
- ・心やからだの発達
- ・就学や進路
- ・障害児の学習指導
- ・不登校
- ・いじめ
- ・情緒不安
- ・学習上の悩み
- ・知能検査等の諸検査

### 来所相談

☎018-873-7205（月～金 午前9時～午後4時）

〈電話で申し込んでください〉

- ・子供、先生、保護者との面接相談をします。
- ・状態に応じて、子供の話を聞いたり、一緒に遊んだり、必要に応じて検査等を行います。
- ・相談は1回につき1時間程度です。



### 電話相談

☎018-873-7206（月～金 午前9時～午後4時）

（フリーダイヤル 0120-377-804）